

日本の四季を、土門拳の作品で楽しむ。



醍醐寺仁王門遠望

# 歳時記

カレンダーによせて

**新春おとし玉くじ**  
 1月4日(木)～8日(月・祝)  
**毎日先着20名**  
 土門拳オリジナルグッズ  
 等が当たります。



獅子頭のご巡行

## 酒田市立資料館 連動企画

酒田市立資料館の半券持参でポストカードプレゼント  
 期間：1月4日(木)～2月12日(月・祝)

41年ぶりの「ふるさと」との再会。

# ぼくと酒田

日本近代彫刻の傑作が、土門のカメラアイを通して迫る。

# 荻原守衛

※3月2日(金)まで



# 2018.1月4日(木)～4月15日(日)

### ○イベント情報

詩の朗読会「『宝の日』土門拳さんの記念館で吉野弘さんの詩をよむ」

2月24日(土) 午後2時～ 出演：酒田詩の朗読会

Ken Domon Museum of Photography  
**土門拳記念館**

山形県酒田市飯森山2丁目13(飯森山公園内)  
 TEL/FAX 0234-31-0028  
<http://www.domonken-kinenkan.jp/>

入館料／一般430円、高校・大学生210円、中学生以下無料  
 開館時間／午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
 休館日／月曜日(3月まで。祝日の場合は開館し翌火曜休館)

# 土門拳記念館展示情報

2018年1月4日(木)～4月15日(日)

休館日：月曜日 ※3月まで。祝日の場合は開館し翌火曜休館

## \*新春おとし玉くじ\* 土門拳オリジナルグッズ等が当たります

1月4日(木)～8日(月・祝)・毎日先着20名

### 主要展示室

## 歳時記 ～カレンダーによせて～ カラー・モノクロ 61点

当館では2004年より土門拳オリジナルカレンダーを制作しています。「室生寺」「京」「風景」など、毎年テーマを変えてセレクトされた作品は2018年版までで延べ119点。季節感や土門作品の重厚さを大きなサイズで楽しめると、全国の愛好家に親しまれています。

今回の展示では最初に作られた2004年時のセレクトをはじめ、これまでにカレンダーに使用されたうち初期の作品を中心に「古寺巡礼」や「風景」など61点を展示します。日本ならではの歳時記を土門の作品でお楽しみください。

\*\*\*\*\*

### 企画展示室Ⅰ

## ぼくと酒田

＜酒田市立資料館連動企画＞ モノクロ 47点

6歳のときに酒田を離れ、それから40年あまり、故郷を訪れたことはなかった土門。昭和32年、雑誌「婦人画報」の取材で再び酒田の地を踏むこととなった土門は幼い頃の自分を覚えてくれた確かな「ふるさと」との再会を経て「酒田山王祭り」、そして「酒田点描」としてそこに暮らす人々の姿をフィルムにおさめました。土門の眼に映った故郷・酒田の風景をお楽しみいただけます。

\*\*\*\*\*

### 企画展示室Ⅱ

## 荻原守衛 ※3/2(金)まで モノクロ 30点

日本の近代彫刻の礎を築いたとされる荻原守衛(号/碌山、1879-1910)。土門は昭和18年、信州安曇野に彼の生家を訪ね、その遺作を撮影しています。戦中すでに出版計画があったこれらの写真は、昭和46年、28年ぶりに写真集『荻原守衛』(筑摩書房)として出版されました。荻原の代表作である「坑夫」「文覚」、そして絶作「女」などが、土門のカメラアイを通して見る者に迫ってきます。

## 土門拳記念館

〒998-0055 山形県酒田市飯森山二丁目13番地(飯森山公園内)

TEL/FAX: 0234-31-0028 <http://www.domonken-kinenkan.jp/>